

海はないけど、
山あり！歴史あり！世界遺産あり！

地図が教える、岐阜のここがスゴイ！
『岐阜のトリセツ』を6月18日に発売

～歴史だけにあらず！天下分け目の地理や産業、交通がまるわかり！～

株式会社昭文社ホールディングス（本社：千代田区麴町、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード：9475）とその子会社である株式会社昭文社（本社：千代田区麴町、代表取締役 清水康史、以下昭文社）は、マップエンターテインメント企画本『岐阜のトリセツ 地図で読み解く初耳秘話』を、2021年6月18日より発売しますことをお知らせいたします。

地元支持率が高い「トリセツシリーズ」の最新刊となる本書は、中部地方に位置する内陸県、歴史と自然の魅力満載な岐阜県を取り上げ、地形や地質、交通、歴史、文化と産業など、多彩な魅力を地図で読み解きながら、さまざまな特性を探っていきます。



<表紙>



<「絵図で見る岐阜の名勝地」ページ例>

)) 本書の概要 ((

シリーズ共通の構成を用いて、「絶景空撮グラビア」+「地図で読み解く岐阜の大地」「岐阜を駆ける充実の交通網」「岐阜で動いた歴史の瞬間」「岐阜で生まれた産業や文化」の4章立てとなる本書は、40以上の小テーマから、岐阜県の素顔に迫ります。地元の方々が親しみやすいご当地ネタはもちろん、全国的に有名な岐阜の<あれこれ>も収録している、読み応え充分の一冊です。

)) 本書の注目記事 ((

|| 地形編⇒伊吹おろしがもたらす極寒 寒さが産みだす名産の味とは？／急成長を遂げた飛騨山脈 山は今も隆起し続けている？

◆日本百名山にも選ばれた伊吹山。冬場の西高東低の気圧配置によって、山から濃尾平野に吹き降ろす冷たく乾燥した風は「伊吹おろし」と呼ばれています。一帯を冷たい空気で覆う一方、この局地風を利用して、干し柿や切り干し大根など、全国で有名な地域特産品も産み出しています。



<「岐阜のトリセツ」地形編ページ例1>

2021年6月10日 株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社昭文社

◆「動かざること山のごとし」と言いますが、実は山は常に動いています。槍ヶ岳、穂高岳、黒部五郎岳など標高2500～3000m級の峰が連なる飛騨山脈は、比較的新しい時代に隆起し、今も成長していると言われています。その背景を探ってみることにしました。



交通網編⇒**岐阜市を中心に展開した、名鉄の岐阜600V線区ネットワーク／明智光秀ゆかりの美濃地方には「明智駅」が2つある**

＜「岐阜のトリセツ」地形編ページ例2＞

◆「名鉄」と呼ばれ親しまれる名古屋鉄道。名古屋市を中心に路線網を展開しているのは周知のことですが、21世紀のはじめまでは、岐阜市とその近郊に直流600V電化の路線網も持っていました。併用鉄道の存在や、クラシックな車両の活躍などで、ほかの名鉄線とはかなり趣が異なっていました。

◆可児市の名鉄広見線「明智駅」と、恵那市明智町の明知鉄道「明智駅」。これら2つの同名駅は、それぞれ明智光秀の出生地といわれる地域にあり、光秀ゆかりの場所への玄関口となっています。



＜「岐阜のトリセツ」交通網編ページ例1＞

＜「岐阜のトリセツ」交通網編ページ例2＞

歴史編⇒**両面宿儺伝説を経て名を馳せた飛騨の匠たち／岐阜県出身・杉原千畝の残した偉業と出生地の謎**

◆飛騨が初めて文献に登場するのは、「日本書紀」にある両面宿儺の反乱。悪役として記されている宿儺とは、大和政権の意向に沿わない豪族の姿を描いたものと解釈でき、飛騨地方や美濃地方では英雄として伝わっています。のち朝廷に組み込まれた飛騨人は、やがて全国に名が知られるようになります。

◆第二次大戦中にリトアニアの日本領事館に駐在し、ユダヤ人難民約6000人を救った外交官杉原千畝。彼の出生地は岐阜県といわれていますが、諸説あり謎となっています。



＜「岐阜のトリセツ」歴史編ページ例1＞

＜「岐阜のトリセツ」歴史編ページ例2＞

産業・文化編⇒**世界遺産の白川郷に潜む隠された秘密とは？／神岡鉱山の跡地に生まれたカミオカンデの大躍進**

◆日本の原風景ともいわれている合掌造りの集落と、昔ながらの人々の暮らしが残る白川郷。ここには、山や雪で閉ざされる隠れ里ならではの秘密がありました。それが、江戸時代頃から行われた床下での硝石生産でした。

【リリースに関するお問合せ】 株式会社 昭文社ホールディングス 広報担当：竹内、張

TEL：03-3556-8124 | FAX：03-3556-8164

昭文社ホールディングスホームページ

<https://www.mapple.co.jp/>

2021年6月10日 株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社昭文社

◆ニュートリノとは、物質を構成する最小単位の素粒子の一つ。そのニュートリノに質量があることを捉えた観測装置「カミオカンデ」とその後継装置「スーパーカミオカンデ」は、「鉱山の町」飛騨市神岡町にあります。ノーベル賞で一躍有名になったカミオカンデがなぜ、神岡町に造られたのでしょうか？



<「岐阜のトリセツ」産業文化編ページ例1> <「岐阜のトリセツ」産業文化編ページ例2>

)) 主な特集 ((

|| 絶景「空撮」グラビア 空から見た岐阜県

岐阜県の全42市町村マップ | 岐阜県の鉄道路線図 | 岐阜県の主要道路地図 | 岐阜県 3D 鳥瞰図

|| Part.1 : 地図で読み解く岐阜の大地 **|| Part.2 :** 岐阜を駆ける充実の交通網

|| Part.3 : 岐阜で動いた歴史の瞬間 **|| Part.4 :** 岐阜で生まれた産業や文化

|| Column : データでわかる全42市町村 vol.1 人口 | データでわかる全42市町村 vol.2 仕事と所得 | データでわかる全42市町村 vol.3 産業

|| 絵図で見る岐阜の名勝地

)) 商品概要 ((

商品名 : 『岐阜のトリセツ』
体裁・頁数 : B5変判、本体128頁
発売日 : 2021年6月18日
全国の主要書店で販売
定価 : 1,980円 (本体1,800円 + 税10%)
出版社 : 株式会社 昭文社



<目次>

【参考情報】

|| 「トリセツ」シリーズ既刊本の販売状況

2019年9月に『神奈川のトリセツ』を発売以来、これまでに25点刊行[※]いたしました。多数の地元紙で紹介されたほか、各書店のランキングでも上位に進出、Amazon や楽天ブックスでもたびたび品切れになるなど、既刊の地域にて密かなブームを呼んでいます。 ※ : 2021年5月末現在

|| 「トリセツ」シリーズの特徴

- ・各都道府県を1冊丸ごと取り上げ、地図を読み解きながら、地形や地質、歴史、文化、産業など、その特徴や魅力を紹介。
- ・知られざるトリビアをクローズアップし、読み物としてのおもしろさを追求。
- ・ローカル色が強い地域の〈もう一面〉に着目し、地元の方々に、身近な地域をさらに好きになっていただける内容を提供。

|| コーポレートサイトにて、トリセツシリーズコラムを公開しております。下記よりご覧ください。

『「トリセツ」シリーズのトリセツ！?知っているようで知らない都道府県トリビア』

⇒ <https://www.mapple.co.jp/9576/>